

報道関係各位

2025年10月16日
株式会社クロス・マーケティング

性格診断は「会話のきっかけ」や「長所の発見」に 人から聞かれても「抵抗はない」が7割

－ 性格診断に関する調査（2025年） －

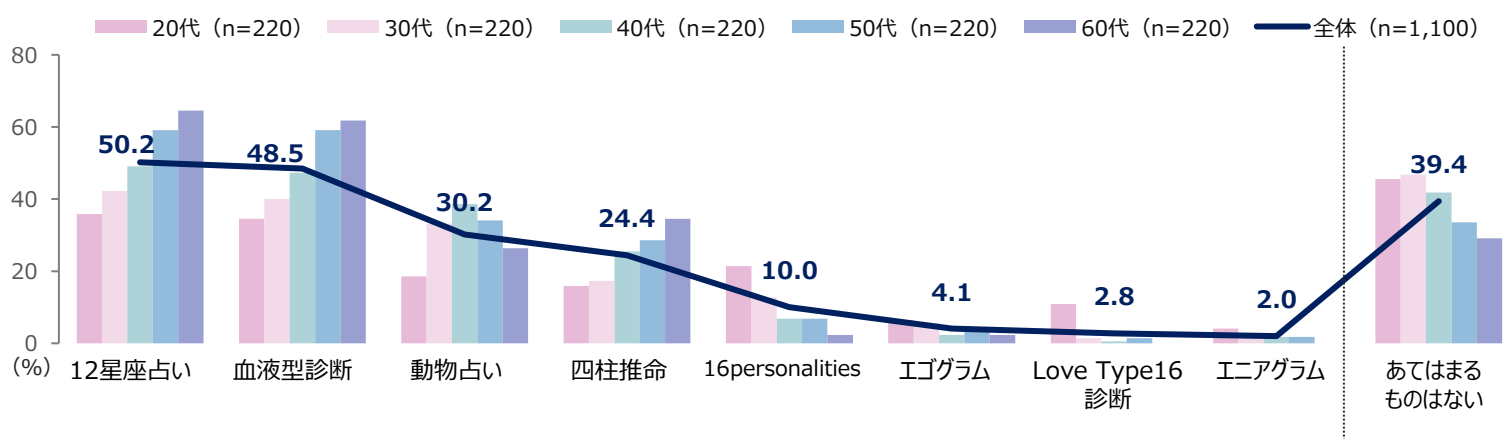
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「性格診断に関する調査（2025年）」を実施しました。近年、性格診断は手軽なエンターテインメントとしてだけでなく、自己理解を深めるツールとして広く注目されています。特にSNS上では様々な性格診断が共有され、話題となっています。今回は、性格診断の認知度、診断結果と自分の性格の一致度、診断結果を人に聞かれることに対する抵抗感、性格診断の良いところ・良くないところについて聴取しました。

◆ 調査結果の続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20251016personalitytest>

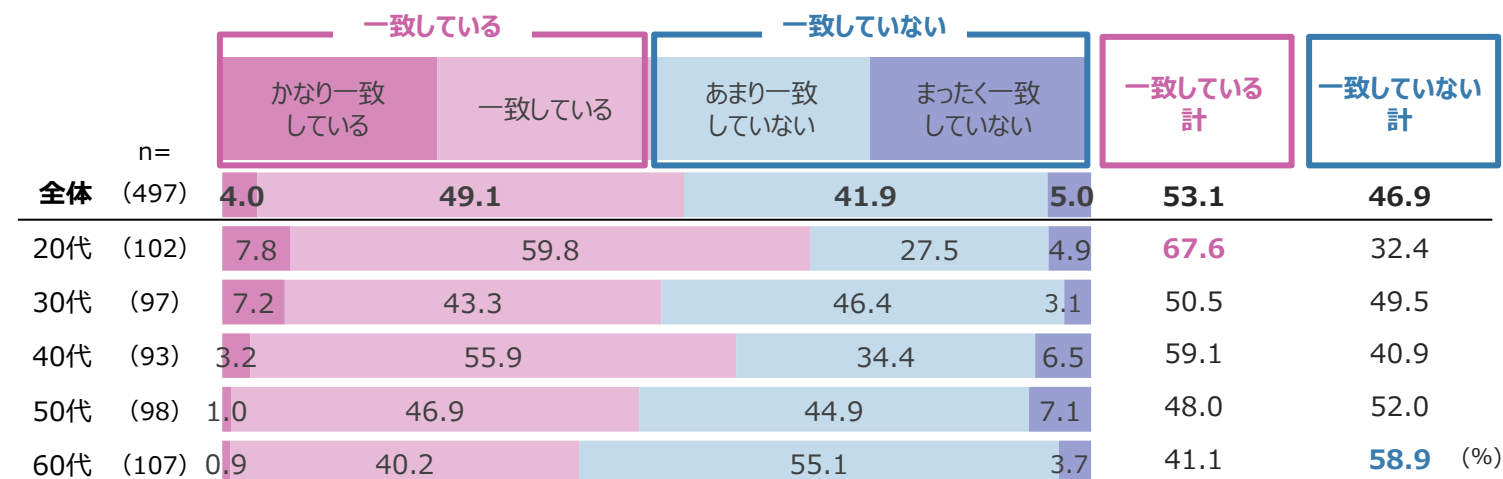
■ 調査結果

- ✓ **性格診断を8種類呈示し認知度を聴取したところ、「12星座占い」が最も高く50.2%、次いで「血液型診断」が48.5%、「動物占い」が30.2%。**
「12星座占い」「血液型診断」「四柱推命」は年代が上がるほど認知率も高まる。20代は「16personalities」「Love Type16診断」が高い。＜図1＞
- ✓ **診断結果と自分の性格は、53.1%が「一致している」と認識。**
20～40代は「一致している」が高く、特に20代は7割に近い。対して50代・60代は半数以上が「一致していない」と回答。＜図2＞
- ✓ **血液型・性格診断の結果を人に聞かれることについて、ともに「抵抗なし」が約7割で大きな差はみられなかった。**
どちらも男性20代・30代は「抵抗がある」が高い。一方、女性20代・30代は「まったく抵抗はない」が2～3割と他年代に比べ高く、若年層でも男女によって抵抗感に差がみられた。＜図3＞
- ✓ **性格診断の良いところは「会話のきっかけやネタになる」「自分の長所が分かる、自己分析できる」がTOP2。**
「自分の長所が分かる、自己分析できる」「新しい自分の一面を発見できる」は女性で高い。男性20代は「新しい自分の一面を発見できる」「人間関係の改善につながる」が他に比べ高い。女性30代は全体的に高い項目が多く、性格診断を好意的にとらえている。＜図4＞
- ✓ **性格診断の良くないところは「性格を決めつけられるのが嫌だと思ふ」が約5割と突出。**
男性60代は「性格を決めつけられるのが嫌だと思ふ」が6割と高い。男性20代は「苦手な相手と同じ性格タイプ・結果だったら嫌だと思ふ」「相性で人間関係を判断される、距離をとられる」「結果と理想がかけ離れている」など、ネガティブに感じていることが多い。＜図5＞

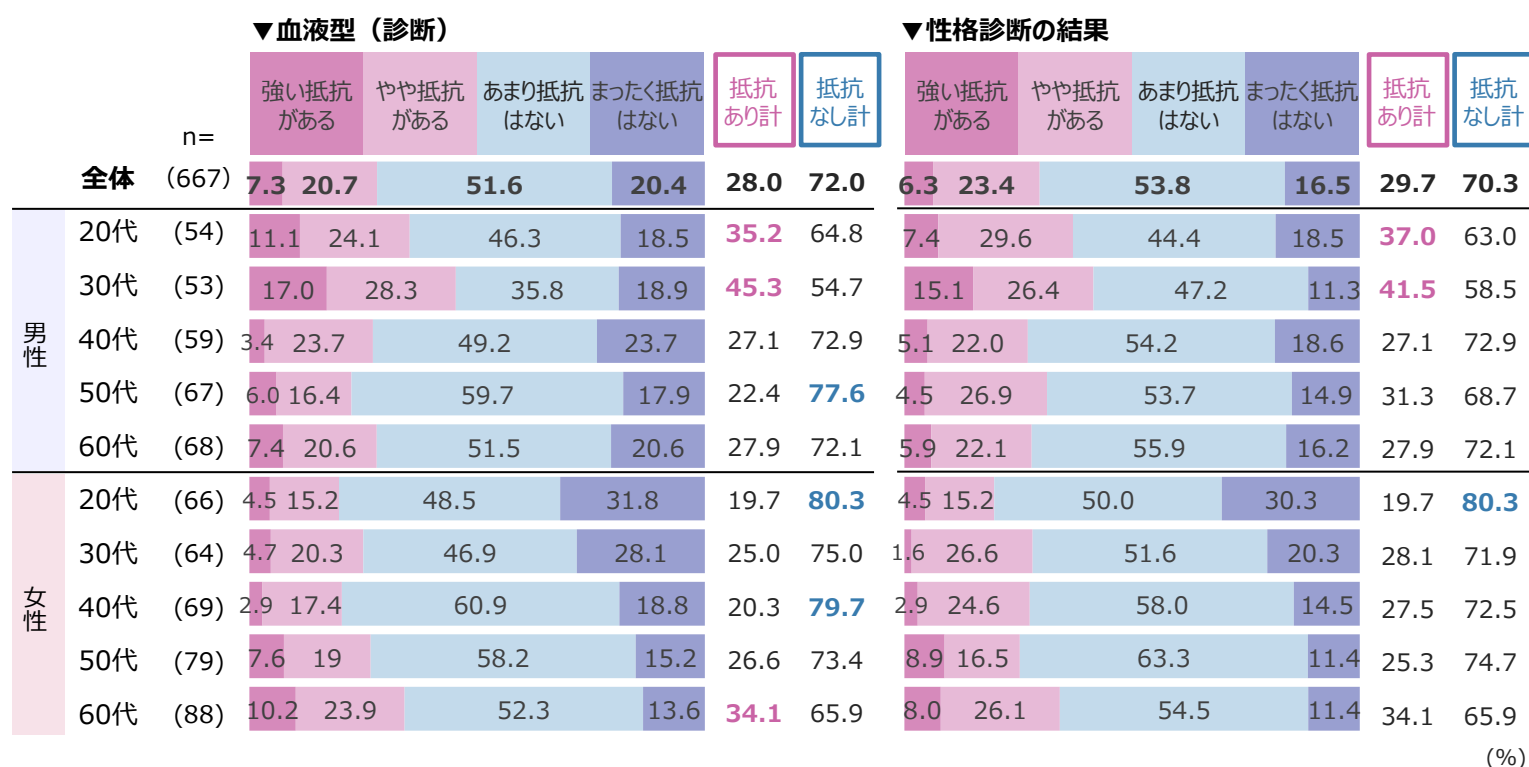
＜図1＞ 各性格診断の認知度（複数回答）



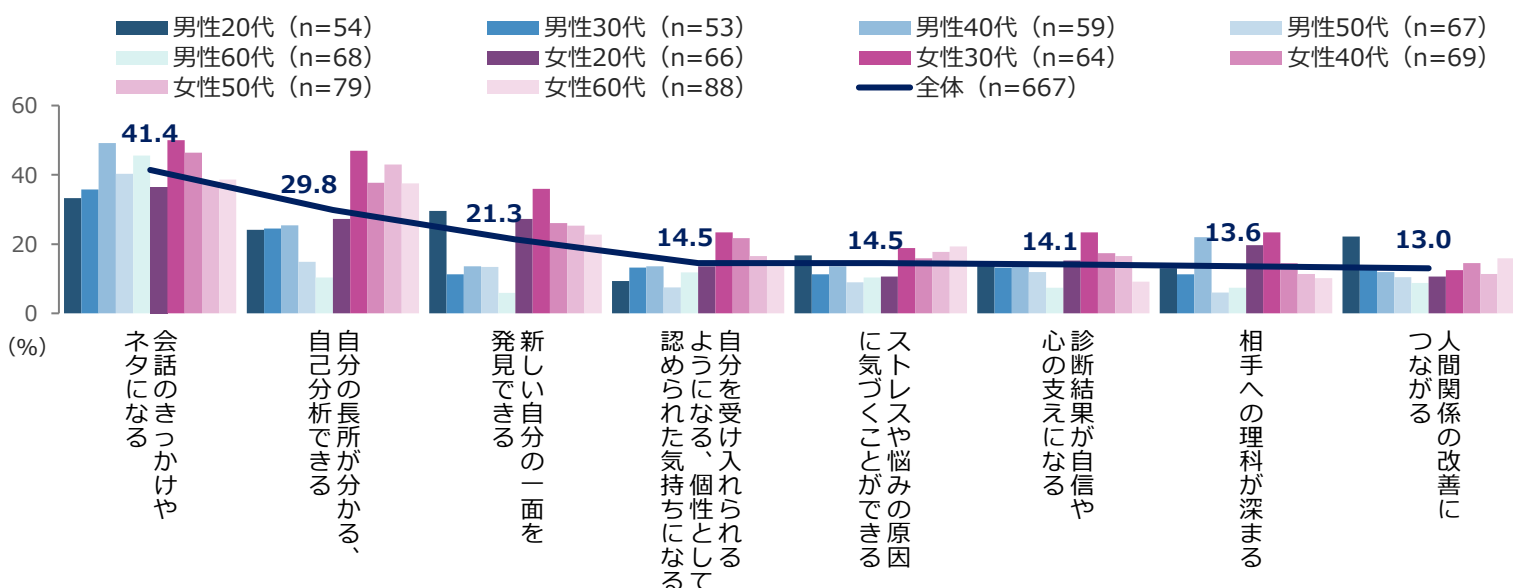
<図2> 性格診断の結果と自分の性格との一致度（単一回答）※性格診断認知者・性格診断経験者ベース



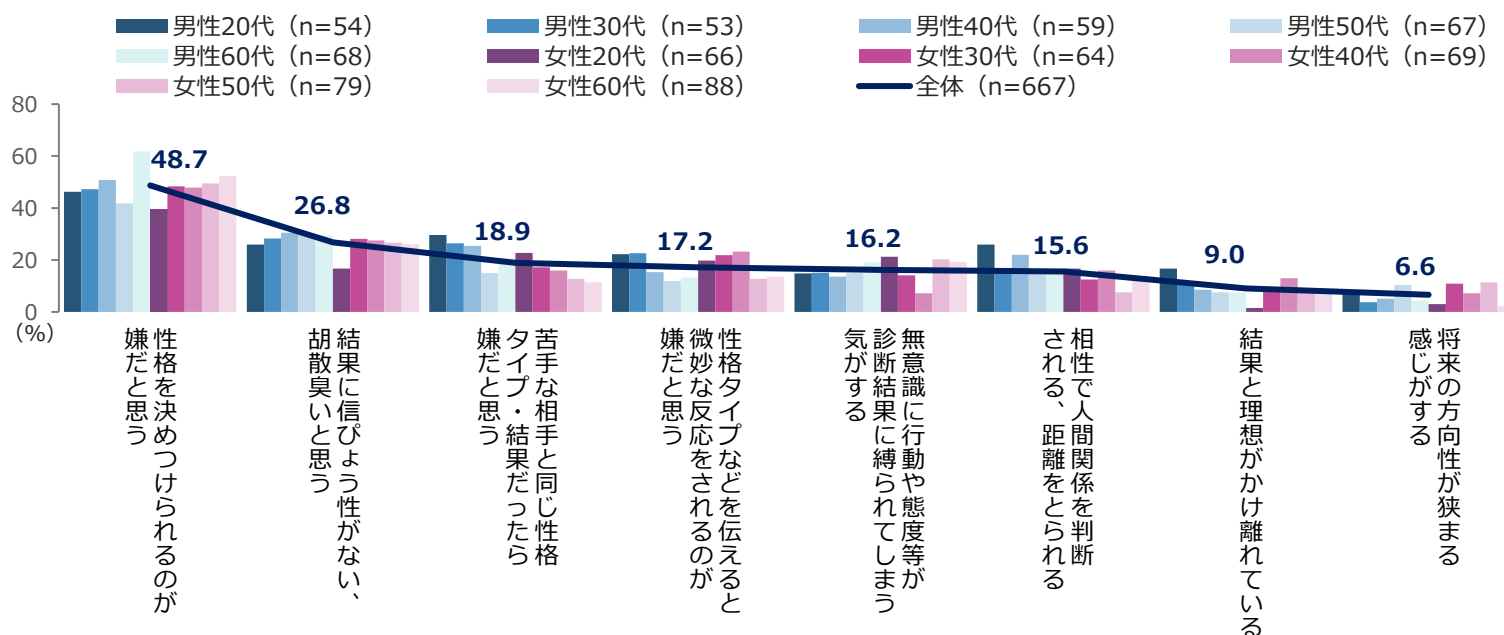
<図3> 診断結果を聞かれることに対する抵抗感（各単一回答）※性格診断認知者ベース



<図4> 性格診断の良いところ TOP8（複数回答）※性格診断認知者ベース



＜図5＞ 性格診断の良くないところ TOP8（複数回答）※性格診断認知者ベース



■調査項目

- ☐ 属性設問
- ☐ 各性格診断の認知度
- ☐ 性格診断の結果と自分の性格との一致度
- ☐ 性格診断の結果を聞かれることについての抵抗感
- ☐ 性格診断の良いところ
- ☐ 性格診断の良くないところ

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20251016personalitytest>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ（クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用）
 調査地域 : 全国47都道府県
 調査対象 : 20～69歳の男女
 調査期間 : 2025年10月10日（金）～11日（土）
 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

＜引用・転載時のクレジット表記のお願い＞

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

＜例＞「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」